

政府会議： 今週の議題(2008年6月30日)

議題 1. 2009年と計画期間である2010年及び2011年の予算政策基本方針プロジェクトと2009年と計画期間である2010年及び2011年の連邦予算の基本的骨子に関して

(アレクセイ・クドリン財務相による報告)

報告は承認された。

行われた審議を考慮に入れて、2009年と計画期間である2010年及び2011年の連邦予算案作成のための基本として、財務省によって提出された連邦予算の基本的骨子は採択された。経済発展省は、現行支出や連邦特別プログラム受理に対して提案された支出の実現に向けられた予算運営主体ごとの支出配分、上記のプログラムに含まれていない基本建設施設に対する予算とされた投資の実施を財務省に方向づけることが委任された。

財務省は2009年から2011年の現行の債務支出実施において、連邦予算からの限界支出額の設計を、2009年から2011年の期間で受理された債務支出実施において、連邦予算の支出配分を、同様に、連邦予算支出の分野、部門、目的項目、種類ごとの予算配分に関する方法論的指示を、予算運営主体に方向付けをすることが委任された。

財務省と経済発展省は2009年から2011年における連邦予算案とロシア連邦国家外予算基金予算の編成の際、ロシア連邦外国家予算基金連邦予算からの振替額を明確にしなければならない。

議題 2. 2009年と計画期間である2010年及び2011年のロシア連邦国家外予算基金予算の基本指標に関して

(タチヤナ・ゴリコヴァ保健・社会発展相による報告)

2009年から2011年の受理されている債務支出実行におけるロシア連邦外予算基金国家予算指標、同様に、ロシア連邦外予算基金国家予算の予算支出一般（限界）額の配分は基本的に承認された。

保健・社会発展省と保健・社会発展省は、賃金基金の予測上昇を考慮に入れて、連邦予算の予算間振替額に委任された：

- ・労働年金基礎部分の金融保障と2011年の労働基金保険部分の物価スライド制を考慮に入れた2009年から2011年の年金基金予算の損失補償ためにロシア連邦年金基金へ
- ・2009年から2011年における義務的社会保険に関する基金の予算損失補償のためにロシ

ア連邦社会保険基金へ

・2009年から2011年における労働市民の追加臨床実験の実行のために義務的医療保険連邦基金へ